



JETRO

2022年（令和4年） 福井県の貿易

福井県
日本貿易振興機構（ジェトロ）福井貿易情報センター

2023年12月

目次

本調査統計の概要

取扱品目コード表

特記事項

調査統計のポイント

I. 2022年（令和4年）の福井県の貿易概況

II. 主要品目別輸出入動向

III. 主要港湾・空港別輸出入動向

1 | 本調査統計の概要

■ 統計の範囲

- ✓ 本資料は、2022年（令和4年）1月1日～12月31日の1年間における福井県の輸出入実績について調査・集計したもの。

■ 調査方法

- ✓ 福井県内の輸出入の実績があるとみられる企業に調査票を送付し、回答があったものを集計(2023年6月～9月実施)。ただし、繊維と眼鏡の輸出額については、スライド5-6により算出した数値を使用。比率については0.1%未満を四捨五入。
- ✓ 全国輸出額は集計を行った時点の財務省普通貿易統計の数値（2023年3月10日発表確々報）を採用。

■ 調査票回収率

- ✓ 調査票は469社(前年実績は475社)に送付。うち352社(同353社)から回答を得た(回答率75.1%)。そのうち、輸出入実績のあった有効回答企業数は242社(同243社)(全回答の68.8%)であり、その内訳は、輸出のみが90社(同91社)(有効回答の37.2%)、輸入のみが46社(同50社)(同19.0%)、輸出入両方が106社(同102社)(同43.8%)。

■ 輸出実績の範囲

- ✓ 本統計調査の中には、商社・問屋等を通じて、海外へ間接的に輸出されているもの、また、間接的に輸入されているものを含む。他方、県内事業所等で部分品として生産され、県外事業所で他の機械等に組み込まれ海外へ輸出されているものは、福井県の輸出実績とは言えないため含んでいない。

■ 表記

- ✓ 表中の△印はマイナスを表す。構成比については0.1%未満を四捨五入しており、本文の数字とグラフに記載の数字に不一致が生じる場合がある。

■ 取扱品目コード

- ✓ 本調査結果で使用している品目別取扱品目コードはスライド4の「取扱品目コード表」を参照願いたい。

2 取扱品目コード表

品目コード	説明	HSコード
A	動物および動物性生産品(動物、肉、魚、甲殻類、軟体動物、酪農品およびこれらの調製品)	01~05、16
B	植物性生産品(樹木、切花、野菜、果実、穀物、茶、たばこなど)	06~15、19~21、23、24
C	糖類、飲料、アルコールおよび食酢	17~18、22
D	鉱物性生産品(塩、硫黄、セメント、鉱物性燃料など)	25~27
E	化学工業の生産品(無機化学品、有機化学品、医療用品、染料、インキ、化粧品類、洗剤など)	28~38
F	プラスチックおよびゴムならびにこれらの製品	39~40
G	皮革および毛皮ならびにこれらの製品、ハンドバッグ等これらに類する容器	41~43
H	木材およびその製品、木炭、コルクおよびその製品ならびにわら、エスパルトその他の組物材料の製品ならびにかご細工物および枝条細工物	44~46
J	木材パルプ、繊維素繊維を原料とするその他のパルプ、古紙ならびに紙および板紙ならびにこれらの製品	47~49
50	絹および絹織物	50
51	羊毛、織獣毛、馬毛ならびにこれらの織物	51
52	綿および綿織物	52
53	その他の植物性紡織用繊維・織物	53
54	人造繊維・織物(長繊維・織物)	54
55	人造繊維・織物(短繊維・織物)	55
56	フェルト、不織布、紐等	56
57	じゅうたんその他紡織用繊維	57
58	特殊織物、レース等	58
59	染め込ませた紡織用繊維製品	59
60	メリヤス編物、クロセ編物	60
61	衣類・同付属品(編物)	61
62	衣類・同付属品(織物)	62
63	その他の繊維製品、中古衣類	63
K	履物、帽子、つえ、および調整羽毛、羽毛製品、造花ならびに人髪製品	64~67
L	石、セメント、陶磁製品、ガラスおよびその製品	68~70
M	天然または養殖の真珠、貴石、貴金属、およびその貨幣	71
N	卑金属およびその製品	72~83
P	機械類および電気機器ならびにこれらの部分品	84~85
Q	車両、航空機、船舶および輸送機器関連品	86~89
R	光学機器(眼鏡、眼鏡フレーム、眼鏡レンズ、眼鏡部分品)	90
S	精密機器、楽器ならびにこれらの部分品	90~92
T	家具、寝具、クッションその他詰め物をした物品、玩具および運動用具ならびに部分品、美術品および骨董	93~97

3 | 特記事項①：繊維の輸出額の算出方法

品目	輸出額の算出方法
<p>「54.人造繊維・織物(長繊維・織物)」の輸出金額は日本全国の輸出金額に福井県の生産量(面積)シェア(%)を乗じて算出。</p>	<p>ナイロン長繊維 全国輸出額：財務省「普通貿易統計」のうち2022年通年の実績値(約269億5,885万円)を採用。 全国生産量：経済産業省「生産動態統計年報 繊維生産編」の2022年実績値(約1億2,810万平米)を採用。 福井県生産量：福井県「生産動態統計調査年報 繊維・生活用品統計編」の2022年実績値(約1,745万平米、全国の13.6%)を採用。 よって福井県のナイロン長繊維の輸出額は約269億5,885万円×13.6% = 36億6,640万円とした。</p>
<p>「合成繊維織物」はナイロン長繊維とポリエステル長繊維に分類。</p>	<p>ポリエステル長繊維 全国輸出額：上記統計実績値(約681億4,508万円)を採用。 全国生産量：上記統計年報実績値(約3億3,634万平米)を採用。 福井県生産量：上記調査年報実績値(約1億1,416万平米、全国の33.9%)を採用。 よって福井県のポリエステル長繊維の輸出額は約681億4,508万円×33.9% = 231億118万円とした。 ◎統計品目表の変更によりポリエステル長繊維HSコード540710 200(ポリエステルの長繊維の重量が全重量の85%以上のもの)が廃止されたため、算出条件に540710 900(ポリエステル長繊維 その他のもの)を追加。</p>
<p>「人絹・アセテート織物」はビスコース人絹織物、キュプラ長繊維、アセテート長繊維の3つに分類。</p>	<p>全国輸出額：上記貿易統計のビスコース人絹織物実績値(約9億281万円)、キュプラ長繊維実績値(約46億4,592万円)、アセテート長繊維実績値(約118億7,011万円)の合計である約174億1,884万円を採用。 全国生産量：上記統計年報実績値(約2,846万平米)を採用。 福井県生産量：上記調査年報実績値(約1,914万平米、全国の67.3%)を採用。 よって福井県の人絹・アセテート織物の輸出額を約174億1,884万円×67.3% = 117億2,288万円とした。</p>

4 | 特記事項②：光学機器の輸出額の算出方法

品目	輸出金額の算出方法
	<p>眼鏡枠</p> <p>全国輸出金額：財務省「普通貿易統計」のうち2022年通年の「眼鏡フレーム(プラスチック製のもの)」および「眼鏡フレーム(その他の材料製のもの)」の実績値(約217億919万円)を採用。 全国出荷額：経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査(品目別統計表データ)」のうち「眼鏡枠」(380億2,400万円)を採用。 福井県出荷額：上記調査のうち「眼鏡枠」(356億9,500万円、全国の93.9%)を採用。 よって福井県の眼鏡枠の輸出額を217億919万円×93.9%=203億8,493万円とした。</p>
<p>「R.光学機器」の輸出額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・眼鏡枠 ・眼鏡(サングラス) ・レンズ ・眼鏡部分品 	<p>眼鏡(サングラス)</p> <p>全国輸出金額：上記貿易統計「サングラス」の実績値(約189億8,094万円)を採用。 全国出荷額：上記調査「眼鏡」(88億1,300万円)を採用。 福井県出荷額：上記調査「眼鏡」(39億5,000万円、全国の44.8%)を採用。 よって福井県の眼鏡(サングラス)の輸出額を189億8,094万円×44.8%=85億346万円とした。</p>
<p>日本全国の輸出金額に全国に対する福井県の出荷額シェア(%)を乗じて算出。</p>	<p>レンズ</p> <p>全国輸出金額：上記貿易統計「ガラス製の眼鏡用レンズ」および「その他の材料製の眼鏡用レンズ」の実績値(約110億6,589万円)を採用。 全国出荷額：上記調査「眼鏡レンズ(コンタクトレンズを含む)」(655億9,000万円)を採用。 福井県出荷額：上記調査「眼鏡レンズ(コンタクトレンズを含む)」(68億4,100万円、全国の10.4%)を採用。 よって福井県のレンズの輸出額を110億6,589万円×10.4%=11億5,085万円とした。</p>
	<p>眼鏡部分品</p> <p>全国輸出金額：上記貿易統計「眼鏡の部分品」の実績値(約10億9,392万円)を採用。 全国出荷額：上記調査「眼鏡の部分品」(58億9,100万円)を採用。 福井県出荷額：上記調査「眼鏡の部分品」(55億2,500万円、全国の93.8%)を採用。 よって福井県の眼鏡部分品の輸出額を10億9,392万円×93.8%=10億2,610万円とした。</p>

5 | 調査統計結果のポイント

I. 2022年（令和4年）の福井県の貿易概況

- エネルギー資源の高騰を背景とする輸入額の大幅な増加により貿易赤字に転落。輸入に関する調査を実施した1995年以来初めて。
- 輸出額は前年比28.9%増の2,787億4,783万円で「機械類・電気機器・同部分品」、「化学工業の生産品」、「光学機器」、「織物用繊維・同製品」の伸びが牽引。輸入額は前年比46.2%増の3,065億3,617万円で「鉱物性生産品」の輸入増が大きく影響。
- 国・地域別にみると、輸出では「フィリピン」「スウェーデン」「米国」「ロシア」「スペイン」が、輸入では「ベトナム」「中国」「オーストラリア」「マダガスカル」がそれぞれ増加に寄与。

II. 主要品目別輸出入動向

- 「機械類・電気機器・同部分品」の輸出は前年比46.2%増。「フィリピン」「中国」向けが牽引。輸入は14.4%増で「中国」「台湾」が増加に寄与。
- 「化学工業の生産品」の輸出増（31.9%増）には「スウェーデン」「韓国」向けの輸出が寄与した一方、「中国」向けが大幅減となった。輸入（18.8%増）は「米国」の増加に依るところが大きい。
- 「織物用繊維・同製品」の輸出増（14.7%）は「合成繊維織物」「人絹・アセテート織物」の増加が寄与。輸出を国・地域別にみると、「合成繊維織物」は「ベトナム」「中国」「ミャンマー」、「人絹・アセテート織物」では「中国」「ベトナム」が伸びに貢献。
- 「光学機器」の輸出（36.3%増）では「イタリア」「米国」「ドイツ」「スイス」「韓国」の増加が寄与。輸入（前年比約2倍）は「中国」「香港」の増加による。
- 「卑金属・同製品」の輸出（6.2%増）には「スペイン」「米国」が寄与。

III. 主要港湾・空港別輸出入動向

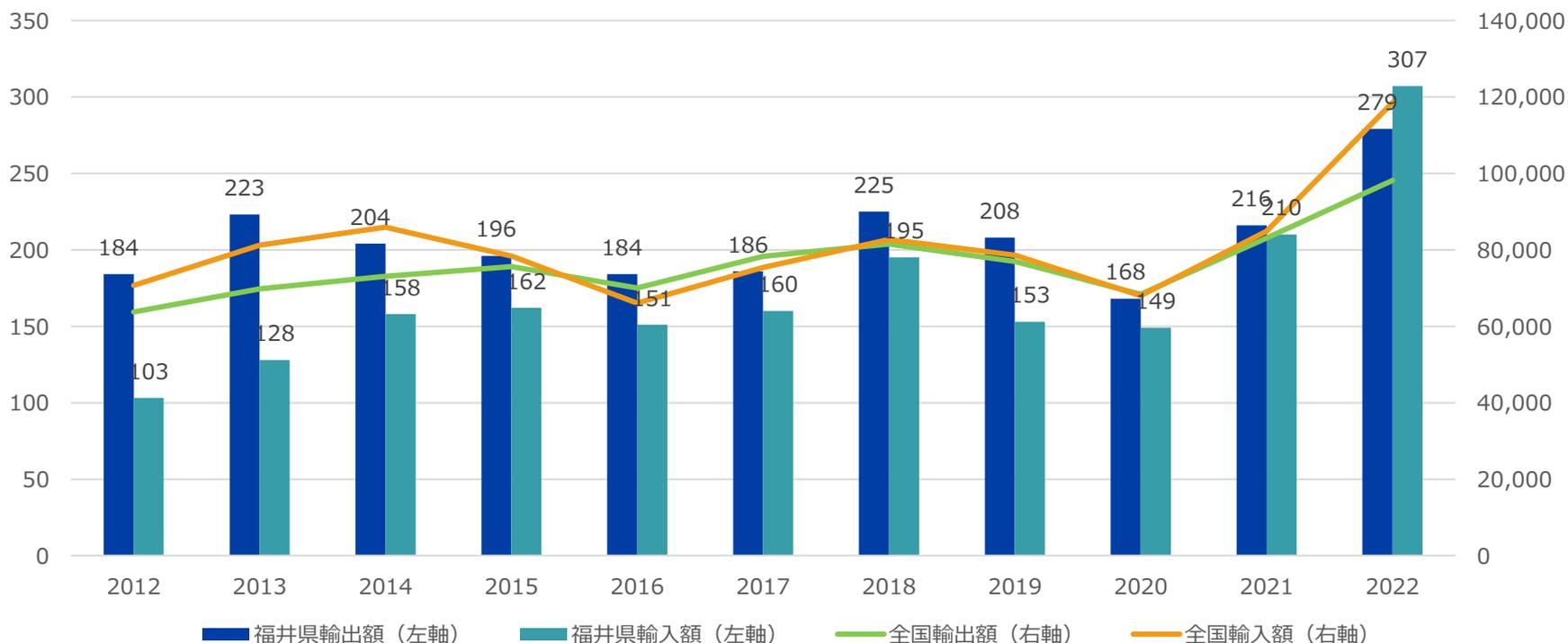
- 福井県企業による港湾・空港の利用実績（金額）について、輸出（前年比33.4%増）では「関西国際空港」、「神戸港」、「名古屋港」の増加が寄与。前年比約74倍を記録した福井港は中古車の輸出増に依る。輸入（前年比46.2%増）では「名古屋港」の伸びが著しかった。

I. 2022年（令和4年）の福井県の貿易概況

1 | 2022年（令和4年）の福井県の貿易概況

- 2022年の福井県の貿易は、輸出額は前年比28.9%増の2,787億4,783万円、輸入額は46.2%増の3,065億3,617万円。
- 貿易収支は△277億8,834万円で、前年の64億8,529万円から一転、大幅な貿易赤字に。
- 貿易赤字は輸入に関する調査を開始した1995年以来初めて。

図1 日本全国と福井県の輸出入額の推移（単位：10億円）



(出所) 2022年（令和4年）「福井県の貿易」、財務省貿易統計

2 | 主要品目別輸出額

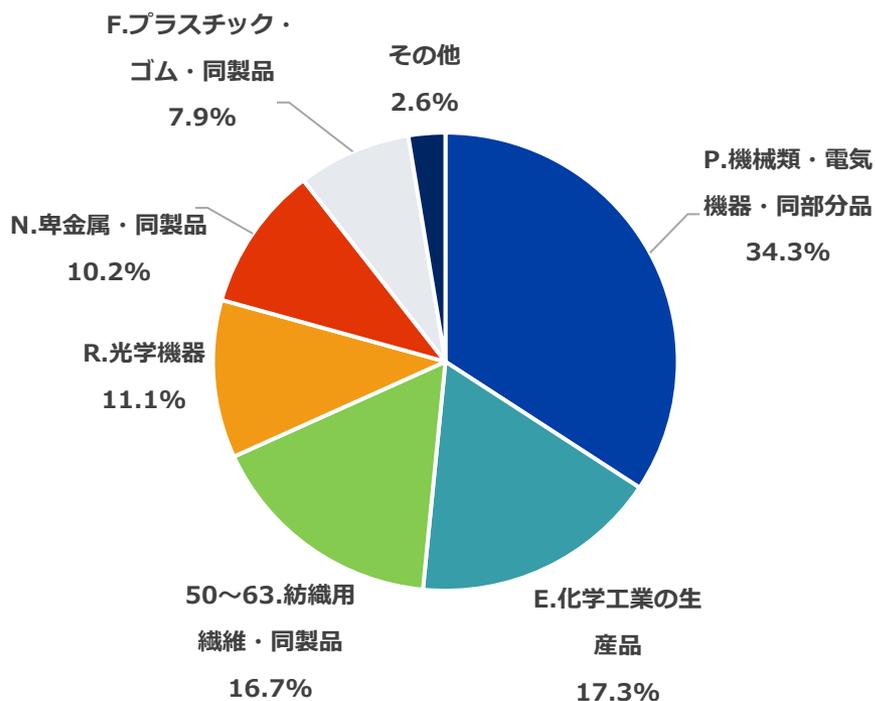
- 輸出を主要品目別にみると、前年に比べ輸出額が増加した主な品目は「P. 機械類・電気機器・同部分品」、「E. 化学工業の生産品」、「R. 光学機器」、「50～63. 紡織用繊維・同製品」。
- 輸出全体に占める各主要品目の割合は「P. 機械類・電気機器・同部分品」（34.3%）、「E. 化学工業の生産品」（31.9%）、「50～63. 紡織用繊維・同製品」（16.7%）、「R. 光学機器」（11.1%）、「N. 卑金属・同製品」（10.2%）で、これらを合計すると約9割となる。

表1 主要品目別輸出額と伸び率
(単位：百万円、%)

品目	2021年		2022年	
	金額	金額	構成比	伸び率
P.機械類・電気機器・同部分品	65,319	95,516	34.3	46.2
E.化学工業の生産品	36,503	48,162	17.3	31.9
50～63.紡織用繊維・同製品	40,475	46,430	16.7	14.7
R.光学機器	22,800	31,065	11.1	36.3
N.卑金属・同製品	26,762	28,425	10.2	6.2
F.プラスチック・ゴム・同製品	21,646	22,005	7.9	1.7
その他	2,706	7,145	2.6	164.1
合計	216,211	278,748	100.0	28.9

(出所) 2022年(令和4年)「福井県の貿易」

図2 2022年品目別輸出額の構成比



(出所) 同左

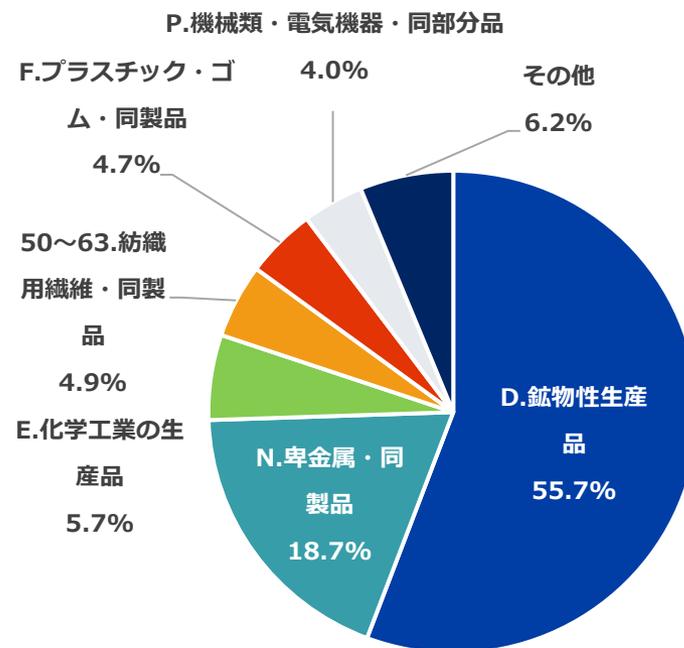
3 | 主要品目別輸入額

- 輸入を品目別で見ると、前年に比べ輸入額が増加した主な品目は「D. 鉱物性生産品」、「R. 光学機器」、「F. プラスチック・ゴム・同製品」で、減少したのは「N. 卑金属・同製品」。
- 輸入額に占める各主要品目の割合は「D. 鉱物性生産品」55.7%、「N. 卑金属・同製品」18.7%で、これら2品目だけで輸入全体の約4分の3を占める。

表3 主要品目別輸入額と伸び率
(単位：百万円、%)

品目	2021		2022	
	金額	金額	構成比	伸び率
D. 鉱物性生産品	77,886	170,834	55.7	119.3
N. 卑金属・同製品	67,601	57,461	18.7	▲ 15.0
E. 化学工業の生産品	14,703	17,473	5.7	18.8
50～63. 繊維用繊維・同製品	15,086	15,170	4.9	0.6
F. プラスチック・ゴム・同製品	10,372	14,295	4.7	37.8
P. 機械類・電気機器・同部分品	10,832	12,393	4.0	14.4
その他	13,246	18,911	6.2	42.8
合計	209,726	306,536	100.0	46.2

図3 2022年品目別輸入額の構成比



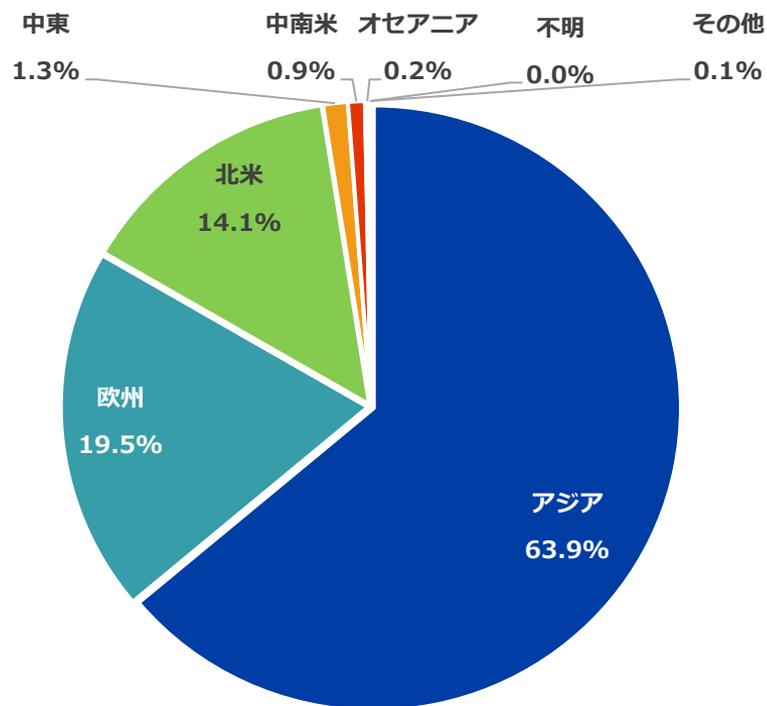
(出所) 2022年(令和4年)「福井県の貿易」

(出所) 同左

4 | 国・地域別輸出額

- 主要地域別ではアジア向けが最も多く全体の63.9%を占めた。次いで、欧州19.5%、北米14.1%、中東1.3%。アジアの割合は、前年の71.4%から63.9%へ減少。
- 輸出増に寄与したのは「フィリピン」「スウェーデン」「米国」「ロシア」「スペイン」。

図4 2022年の主要地域別輸出額の構成比



(出所) 2022年(令和4年)「福井県の貿易」

表5 輸出額上位10カ国・地域と伸び率
(単位: 百万円、%)

国名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
フィリピン	28,930	45,019	16.2	55.6
中国	44,470	43,948	15.8	▲ 1.2
米国	31,325	37,946	13.6	21.1
韓国	20,959	24,860	8.9	18.6
ベトナム	16,401	17,621	6.3	7.4
マレーシア	11,087	13,094	4.7	18.1
スウェーデン	1,194	12,472	4.5	944.2
タイ	11,701	10,690	3.8	▲ 8.6
イタリア	5,711	9,010	3.2	57.8
香港	8,522	7,779	2.8	▲ 8.7
その他・不明	35,910	56,309	20.2	56.8
合計	216,211	278,748	100.0	28.9

(出所) 同左

5 | 国・地域別輸入額

- 輸入相手先はアジアが最大で全体の63.8%を占める。欧州10.0%、オセアニア9.9%、北米3.9%、アフリカ2.9%などが次ぐ。
- 輸入増は「ベトナム」「中国」「オーストラリア」「マダガスカル」が大きく貢献。

図5 2022年の主要地域別輸入額の構成比

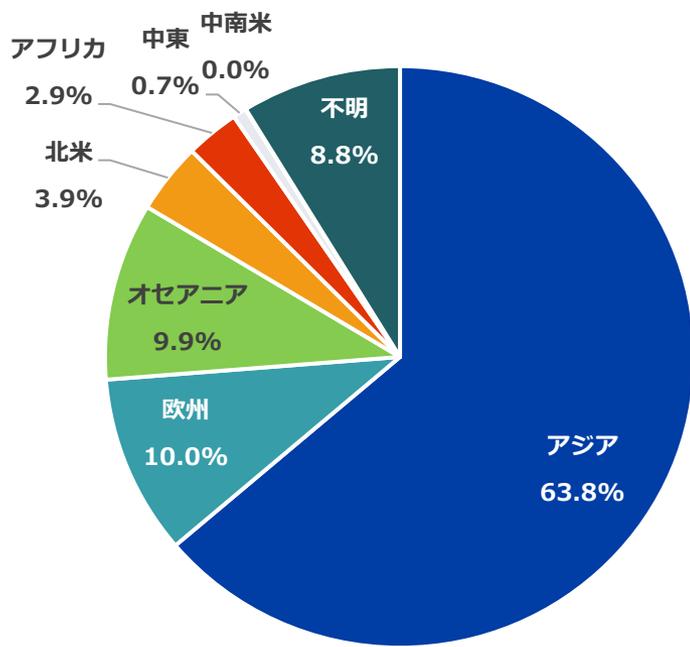


表6 輸入額上位10カ国・地域と伸び率
(単位：百万円、%)

国名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
中国	62,583	101,995	33.3	63.0
ベトナム	24,831	65,660	21.4	164.4
オーストラリア	21,468	30,249	9.9	40.9
ロシア	21,117	24,979	8.1	18.3
マダガスカル	2,323	8,000	2.6	244.4
韓国	5,525	6,871	2.2	24.4
米国	2,786	6,142	2.0	120.4
カナダ	4,679	5,811	1.9	24.2
ドイツ	3,019	4,058	1.3	34.4
台湾	2,403	3,792	1.2	57.8
その他・不明	58,991	48,979	16.0	▲ 17.0
合計	209,726	306,536	100.0	46.2

(出所) 2022年(令和4年)「福井県の貿易」

(出所) 同左

II. 主要品目別輸出入動向

1 | 機械類・電気機器・同部分品

- 「P. 機械類・電気機器・同部分品」は福井県最大の輸出品目で、輸出額は955億1,566万円（前年比46.2%増）。輸入額は前年比14.4%増の123億9,267万円。
- 輸出増は「フィリピン」、「中国」、輸入増は「中国」、「台湾」が寄与。

「P. 機械類・電気機器・同部分品」の国・地域別輸出入額（単位：百万円、%）

表7 輸出額上位10カ国・地域

国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
フィリピン	27,385	43,226	45.3	57.8
中国	5,050	10,242	10.7	102.8
マレーシア	7,778	9,255	9.7	19.0
米国	5,697	7,936	8.3	39.3
ベトナム	4,385	6,580	6.9	50.1
タイ	6,221	5,410	5.7	▲ 13.0
ドイツ	1,389	2,634	2.8	89.7
英国	1,406	2,461	2.6	75.0
香港	1,837	1,440	1.5	▲ 21.6
韓国	1,170	1,058	1.1	▲ 9.6
その他	3,001	5,273	5.5	75.7
合計	65,319	95,516	100.0	46.2

（出所） 2022年（令和4年）「福井県の貿易」

表8 輸入額上位10カ国・地域

国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
中国	7,365	8,170	65.9	10.9
台湾	748	1,386	11.2	85.3
ベトナム	976	865	7.0	▲ 11.4
香港	707	537	4.3	▲ 24.1
タイ	473	536	4.3	13.5
ドイツ	30	350	2.8	1,054.3
韓国	229	324	2.6	41.5
米国	76	128	1.0	69.0
フィリピン	13	61	0.5	379.5
イタリア	2	35	0.3	2,177.3
その他	213	1	0.0	▲ 99.4
合計	10,832	12,393	100.0	14.4

（出所） 同左

2 | 化学工業の生産品

- 「E. 化学工業の生産品」は無機化学品、有機化学品、医療用品、染料、インキ、化粧品類、洗剤などで構成される。輸出額は前年比31.9%増の481億6,173万円、輸入額は174億7,319万円（18.8%増）。
- 輸出増には「スウェーデン」「韓国」が寄与した一方、「中国」向けが大幅減となった。輸入増は「米国」に依るところが大きい。

「E.化学工業の生産品」の国・地域別輸出入額（単位：百万円、%）

表9 輸出額上位10カ国・地域

国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
韓国	14,284	17,934	37.2	25.6
スウェーデン	1,111	12,363	25.7	1,012.4
中国	11,883	6,258	13.0	▲ 47.3
米国	1,735	1,830	3.8	5.5
マレーシア	1,473	1,705	3.5	15.7
タイ	1,413	1,699	3.5	20.2
EU	595	1,030	2.1	73.2
メキシコ	569	913	1.9	60.5
台湾	793	865	1.8	9.0
シンガポール	557	648	1.3	16.3
その他	2,089	2,918	6.1	39.7
合計	36,503	48,162	100.0	31.9

（出所） 2022年（令和4年）「福井県の貿易」

表10 輸入額上位10カ国・地域

国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
中国	4,642	5,624	32.2	21.2
米国	2,337	4,919	28.1	110.5
ドイツ	2,684	3,411	19.5	27.1
韓国	2,323	1,635	9.4	▲ 29.6
台湾	471	649	3.7	37.9
インド	547	524	3.0	▲ 4.2
カナダ	85	127	0.7	49.1
スロベニア	0	127	0.7	-
スイス	94	116	0.7	23.0
ベルギー	101	95	0.5	▲ 6.3
その他	1,419	246	1.4	▲ 82.6
合計	14,703	17,473	100.0	18.8

（出所） 同左

3 | 紡織用繊維・同製品（品目別）

- 「50～63. 紡織用繊維・同製品」の輸出額は前年比14.7%増の464億3,035万円。
- 品目別にみると、最大の輸出品目である「54. 人造繊維・織物(長繊維・織物)」のうち、「合繊織物」は267億6,758万円（前年比17.3%増）、「人絹・アセテート織物」は117億2,289万円（21.7%増）。
- 輸入額は151億7,003万円、前年比0.6%増。

織物用繊維・同製品の品目別輸出入額（単位：百万円、%）

表11 品目別輸出額

品目	2021年		2022年	
	金額	金額	構成比	伸び率
50 絹および絹織物	0	0	0.0	-
51 羊毛、織獣毛、馬毛、同織物	0	8	0.0	-
52 綿および綿織物	19	15	0.0	▲ 20.2
53 その他の植物性紡織用繊維・織物	0.751	0.751	0.0	0.0
54 人造繊維・織物(長繊維・織物)	34,638	41,147	88.6	18.8
合成繊維織物	22,815	26,768	57.7	17.3
人絹・アセテート織物	9,633	11,723	25.2	21.7
化合繊維	2,190	2,657	5.7	21.3
55 人造繊維・織物(短繊維・織物)	66	57	0.1	▲ 14.2
56 フェルト、不織布、紐等	81	43	0.1	▲ 46.7
57 じゅうたんその他紡織用繊維	0	0	0.0	-
58 特殊織物、レース等	1,565	1,642	3.5	4.9
59 染め込ませた紡織用繊維製品	497	377	0.8	▲ 24.3
60 メリヤス編物、クロセ編物	2,632	2,095	4.5	▲ 20.4
61 衣類・同付属品(編物)	86	119	0.3	38.6
62 衣類・同付属品(織物)	799	884	1.9	10.6
63 その他の繊維製品、中古衣類	89	41	0.1	▲ 54.5
合計	40,475	46,430	100.0	14.7

表12 品目別輸入額

品目	2021年		2022年	
	金額	金額	構成比	伸び率
50 絹および絹織物	0.234	0.267	0.0	14.1
51 羊毛、織獣毛、馬毛、同織物	0	0	0.0	-
52 綿および綿織物	0	164	1.1	-
53 その他の植物性紡織用繊維・織物	249	248	1.6	▲ 0.3
54 人造繊維・織物(長繊維・織物)	3,140	4,145	27.3	32.0
合成繊維織物	1,896	2,957	19.5	55.9
人絹・アセテート織物	0	0	0.0	n.a.
化合繊維	1,244	1,188	7.8	▲ 4.5
55 人造繊維・織物(短繊維・織物)	23	26	0.2	15.2
56 フェルト、不織布、紐等	73	47	0.3	▲ 36.4
57 じゅうたんその他紡織用繊維	0	4	0.0	-
58 特殊織物、レース等	746	852	5.6	14.3
59 染め込ませた紡織用繊維製品	0.6	0	0.0	▲ 100.0
60 メリヤス編物、クロセ編物	263	567	3.7	115.5
61 衣類・同付属品(編物)	4,790	5,109	33.7	6.6
62 衣類・同付属品(織物)	716	1,267	8.4	77.0
63 その他の繊維製品、中古衣類	5,084	2,741	18.1	▲ 46.1
合計	15,086	15,170	100.0	0.6

（出所）財務省「普通貿易統計」、経済産業省「生産動態統計年報繊維生産編」、福井県「生産動態統計調査年報繊維・生活用品統計編」よりスライド5の計算方法に基づき算出

（出所）2022年（令和4年）「福井県の貿易」

4 | 紡織用繊維・同製品（輸出相手国）

- 「54. 人造繊維・織物(長繊維・織物)」のうち「合成繊維織物」と「人絹・アセテート織物」が輸出額全体の増加に寄与。輸出額増を国・地域別にみると、「合成繊維織物」は「ベトナム」「中国」「ミャンマー」、「人絹・アセテート織物」では「中国」「ベトナム」が伸びに貢献。

表13 「合成繊維織物」「人絹・アセテート織物」の輸出額上位10カ国・地域（単位：百万円、%）

合成繊維織物					人絹・アセテート織物				
国・地域名	2021年	2022年			国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
中国	7,749	8,398	31.4	8.4	中国	4,459	5,171	44.1	16.0
ベトナム	6,620	7,868	29.4	18.8	ベトナム	816	1,364	11.6	67.3
ミャンマー	433	968	3.6	123.4	香港	1,788	1,350	11.5	△ 24.5
香港	809	940	3.5	16.2	アラブ首長国連邦	727	807	6.9	11.0
アラブ首長国連邦	888	934	3.5	5.1	イタリア	277	493	4.2	78.3
インドネシア	848	930	3.5	9.7	サウジアラビア	n.a.	368	3.1	-
イタリア	610	660	2.5	8.3	韓国	302	318	2.7	5.3
韓国	499	594	2.2	19.1	スペイン	n.a.	314	2.7	-
バングラデシュ	465	560	2.1	20.4	ドイツ	105	237	2.0	124.4
タイ	564	542	2.0	△ 3.9	フランス	70	153	1.3	118.4
その他	3,329	4,374	16.3	31.4	その他	1,089	1,148	9.8	5.5
合計	22,815	26,768	100.0	17.3	合計	9,633	11,723	100.0	21.7

（出所）財務省「普通貿易統計」、経済産業省「生産動態統計年報繊維生産編」、福井県「生産動態統計調査年報」よりスライド5の計算方法に基づき算出

5 | 光学機器（輸出入相手国）

- 「R. 光学機器」は眼鏡、眼鏡フレーム、眼鏡レンズ、眼鏡部分品で構成。
- 輸出額は前年比36.3%増の310億6,534万円。国・地域別にみると、輸出額増に貢献したのは「イタリア」「米国」「ドイツ」「スイス」「韓国」。
- 輸入額は前年比約2倍の102億8,703万円。「中国」「香港」が輸入額増に貢献。

「R.光学機器」の国・地域別輸出入額（単位：百万円、%）

表14 輸出額上位10カ国・地域

国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
米国	5,615	8,294	26.7	47.7
イタリア	4,027	7,158	23.0	77.7
香港	2,363	2,705	8.7	14.5
中国	3,014	2,541	8.2	▲ 15.7
ドイツ	1,288	2,094	6.7	62.5
韓国	1,144	1,629	5.2	42.4
スイス	738	1,229	4.0	66.5
デンマーク	763	928	3.0	21.6
台湾	600	798	2.6	32.9
フランス	676	742	2.4	9.8
その他	2,571	2,948	9.5	14.7
合計	22,800	31,065	100.0	36.3

表15 輸入額上位10カ国・地域

国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
中国	3,634	7,628	74.1	109.9
韓国	690	1,095	10.6	58.6
香港	183	763	7.4	316.4
台湾	93	383	3.7	310.3
マレーシア	296	270	2.6	▲ 8.7
ドイツ	66	49	0.5	▲ 25.7
タイ	48	48	0.5	増減なし
米国	0	35	0.3	-
フランス	1	9	0.1	689.2
イタリア	0	7	0.1	-
その他	0	0	0.0	-
合計	5,012	10,287	100.0	105.2

（出所）財務省「普通貿易統計」、経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査（品目別統計表データ）」よりスライド6の計算方法に基づき算出

（出所）2022年（令和4年）「福井県の貿易」

6 | 光学機器（品目別輸出額）

- 輸出を品目別にみると、「眼鏡枠」が前年比21.3%増の203億8,493万円、「眼鏡（サングラス）」は2.2倍の85億346万円、「眼鏡部分品」は13.4%増の10億2,610万円。一方、「レンズ」は1.1%減の11億5,085万円。
- 輸出増は「眼鏡（サングラス）」「眼鏡枠」が牽引。

表16 「R.光学機器」の品目別輸出額（単位：百万円、%）

品目	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
眼鏡枠	16,806	20,385	65.6	21.3
プラスチック	4,504	6,106	19.7	35.6
上記以外	12,301	14,278	46.0	16.1
眼鏡(サングラス)	3,925	8,503	27.4	116.7
レンズ	1,164	1,151	3.7	▲ 1.1
ガラス	21	23	0.1	8.5
その他	1,143	1,128	3.6	▲ 1.3
眼鏡部分品	905	1,026	3.3	13.4
合計	22,800	31,065	100.0	36.3

（出所）財務省「普通貿易統計」、経済産業省「2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査（品目別統計表データ）」よりスライド6の計算方法に基づき算出

7 | 卑金属・同製品

- 2022年の「N. 卑金属・同製品」の輸出額は前年比6.2%増の284億2,520万円、輸入額は15.0%減の574億6,122万円。
- 輸出増には「スペイン」「米国」の拡大が寄与。主要輸入先は「ロシア」と「中国」。

「N. 卑金属・同製品」の国・地域別輸出入額（単位：百万円、%）

表17 輸出額上位10カ国・地域

国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
米国	15,655	16,854	59.3	7.7
スペイン	431	5,346	18.8	1,140.4
タイ	2,130	1,593	5.6	▲ 25.2
韓国	1,118	837	2.9	▲ 25.2
中国	1,102	697	2.5	▲ 36.8
ポーランド	257	486	1.7	88.9
フィリピン	597	475	1.7	▲ 20.3
シンガポール	574	409	1.4	▲ 28.7
マレーシア	349	386	1.4	10.6
イタリア	263	241	0.8	▲ 8.3
その他	4,286	1,100	3.9	▲ 74.3
合計	26,762	28,425	100.0	6.2

（出所） 2022年（令和4年）「福井県の貿易」

表18 輸入額上位10カ国・地域

国・地域名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
ロシア	18,927	20,604	35.9	8.9
中国	5,241	5,309	9.2	1.3
アラブ首長国連邦	0	1,680	2.9	-
ベトナム	910	944	1.6	3.7
フィリピン	463	649	1.1	40.0
台湾	351	593	1.0	69.0
マレーシア	418	449	0.8	7.2
韓国	127	141	0.2	11.3
インドネシア	86	86	0.1	増減なし
タイ	111	68	0.1	▲ 38.9
その他	40,967	26,940	46.9	▲ 34.2
合計	67,601	57,461	100.0	▲ 15.0

（出所） 同左

III. 主要港湾・空港別輸出入動向

1 | 主要港湾・空港別輸出入動向

- 福井県企業による港湾・空港の利用実績（金額）について、輸出（前年比33.4%増）では「関西国際空港」、「神戸港」、「名古屋港」の増加が寄与。前年比約74倍を記録した福井港は中古車の輸出増に依る。輸入（前年比46.2%増）では「名古屋港」の伸びが著しかった。

福井県企業による主要港湾・空港別輸出入額（単位：百万円、%）

表19 船積港（空港）別輸出額

港湾(空港)名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
神戸港	55,833	72,795	31.6	30.4
関西国際空港	28,038	46,671	20.3	66.5
名古屋港	32,014	43,407	18.9	35.6
大阪港	23,429	27,948	12.1	19.3
新東京国際空港	10,730	8,106	3.5	▲ 24.5
福井港	64	4,735	2.1	7,342.9
敦賀港	4,367	4,110	1.8	▲ 5.9
中部国際空港	4,064	3,424	1.5	▲ 15.7
東京港	1,881	1,913	0.8	1.7
横浜港	1,829	1,698	0.7	▲ 7.2
その他・不明	10,338	15,367	6.7	48.6
合計	172,587	230,174	100.0	33.4

（出所） 2022年（令和4年）「福井県の貿易」

表20 荷揚港（空港）別輸入額

港湾(空港)名	2021年	2022年		
	金額	金額	構成比	伸び率
名古屋港	86,932	169,940	55.4	95.5
福井港	18,956	22,313	7.3	17.7
神戸港	10,632	21,301	6.9	100.3
大阪港	17,614	19,656	6.4	11.6
敦賀港	6,983	10,208	3.3	46.2
東京港	2,692	5,458	1.8	102.7
関西国際空港	2,007	3,827	1.2	90.7
横浜港	2,492	3,542	1.2	42.2
新東京国際空港	1,034	1,320	0.4	27.7
中部国際空港	292	975	0.3	234.0
その他・不明	60,092	47,996	15.7	▲ 20.1
合計	209,726	306,536	100.0	46.2

（出所） 同左

「2022年（令和4年）福井県の貿易」プレスリリース資料

本資料に関するお問い合わせ先

日本貿易振興機構（ジェトロ）

福井貿易情報センター



0776-33-1661



FKI@jetro.go.jp



〒107-6006

東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル6階

■ ご注意

【注】単位未満を含むため、末尾が合わない場合があります。

【免責条項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

【禁無断転載】